

随意契約結果及び契約の内容

工 事 の 名 称	令和8年度 青柳排水機場操作制御設備修繕工事
工 事 概 要	青柳排水機場 入出力盤 2面 PLC更新、監視操作卓 1式 改造、監視端末 1式 新設 (工事発注規模) 3,000万円以上 7,000万円未満
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 宮崎河川国道事務所長 内田 豪士 宮崎市大工2丁目39番地
契 約 年 月 日	令和 8年 8月 6日
契 約 業 者 名	(株) 日立インダストリアルプロダクツ
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市博多区御供所町1-1
契 約 金 額	63,800,000円(税込み)
予 定 価 格	63,844,000円(税込み)
随意契約によることとし た理由	別紙のとおり。
工 事 場 所	宮崎県宮崎市福島町地先
工 事 種 別	機械設備工事
工 期 (自)	令和 8年 8月 7日
工 期 (至)	令和 9年 3月26日
備 考	

契約理由書

1. 工事名 令和8年度 青柳排水機場操作制御設備修繕工事
2. 施工場所 宮崎県宮崎市福島町地先
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市博多区御供所町1番1号
会社名：株式会社 日立インダストリアルプロダクツ 西部支店
支店長 納田 啓司
電 話：092-627-7201
4. 随意契約適用法令 会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第3号

5. 当該業務の目的・内容及び随意契約に付する理由

1) 当該工事の目的

本工事は、宮崎河川国道事務所が管理する排水機場遠隔制御設備の更新に伴い、青柳排水機場側操作制御設備の修繕・改造を行い設備の操作態勢に万全を期するものである。

2) 工事の内容

本工事は、排水機場遠隔制御設備の整備のため、排水機場側操作制御設備の修繕・改造を行う工事である。

3) 随意契約に付する理由

本工事の実施にあたって、排水機場ポンプ設備は、当該設備設置時の受注者が独自に管理し保有している技術を含むノウハウによってシステム全体が構成されていることから、一部の機器を改造する場合でも当該設備に係るシステム全体の熟知が必要となる。

株式会社日立インダストリアルプロダクツは、当該設備設置時の受注者からポンプ設備部門を分社化した会社であり、当該設備のシステム全体を熟知している。

以上のことから、本工事を履行するに必要な要件を具備している相手方として、上記相手方を特定する一方、上記相手方以外に本工事の履行が可能な者がいないかを確認するため、「参加者の有無を確認する公募手続について」（平成18年9月28日付け国官会第935号）に基づき公募手続を行ったところ、他者から本工事への参加意思を表明する書類は提出されなかったことから、上記相手方との随意契約手続に移行するものである。

よって、本工事については、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号により、上記相手方と随意契約を締結するものである。